

Avi wakes up on a beautiful sunny morning of 2031.  
Her house teaming with Internet connected sensors  
and devices makes this process effortlessly smooth,  
she awakens to soothing music that gains tempo as  
she gets ready to start her day,  
automatic heating and lights and machines  
that start preparing breakfast before she reaches  
the kitchen.

2031年、よく晴れた朝、アヴィは目を覚まします。

インターネットに接続されたセンサーや電子機器にあふれた  
彼女の家では、このプロセスをスムーズに行うことができます。

心地よい音楽で目覚め、

一日の始まりの準備をするにつれてテンポが良くなっていきます。

暖房や照明は自動で点灯しますし、

彼女がキッチンに着く前は機械が朝食を作ってくれています。

Avi, like the average person in her town, owns about 30 devices connected to the different Internets she has access to. A tiny blip in the sea of billions of interconnected devices owned by cities, companies, and even cars.

アヴィは、町の平均的な人と同じように、  
約 30 台の電子機器を所有しており、  
それぞれ異なるインターネットに接続しています。  
都市や企業、さらには自動車が所有する  
何十億もの相互接続された電子機器の海の中の、  
ほんの一角に過ぎないのです。

Many years ago, Avi used to participate in the IGF, a global open hybrid event where multistakeholder debates took place on how to better govern the then unified network of networks. But in the years since, the IGF became a space of politics and bureaucracy, locked in its own debate. It lost its power to influence Internet governance processes.

何年も前、アヴィは IGF に参加していました。

IGF はグローバルでオープンなハイブリッドのイベントで、  
当時統一されていたネットワークのネットワークを

いかにうまく管理するかについて、

マルチステークホルダーによる議論が行われていました。

しかしそれからの数年間、IGF は政治と官僚主義の空間となり、

独自の議論に閉じ込められてしまいました。 IGF は、

インターネットガバナンスのプロセスに影響を与える力を

失ってしまいました。

Because of this, Internet governance has changed its focus:  
Not anymore on people and their rights,  
but mostly about securing interoperability and interconnection  
among the myriad of devices and platforms.  
After many years of trying to agree on a common management framework  
for the Internet, most of the world adopted  
a more divided, drastic approach.

このため、インターネットガバナンスは

その焦点を変えてしまいました。

もはや人々とその権利にではなく、

無数の電子機器とプラットフォーム間の相互運用性と相互接続を  
確保することに主眼が置かれるようになったのです。

長年にわたり、インターネットの共通の管理フレームワークに  
合意しようと試みてきた結果、世界の大半はより分断された、  
極端なアプローチを採用したのです。

We now have hundreds of fragmented semi interconnected networks.  
Some countries have even more than one.  
Others connect to networks  
according to their religion, their status, or the company they work with.  
Not all networks are connected, and some are heavily controlled.

今では何百もの、分断されて中途半端に相互接続された

ネットワークがあります。

国によっては複数のネットワークがあります。

また、宗教、地位、所属する会社に応じた

ネットワークに接続する人もいます。

すべてのネットワークがつながっているわけではないし、

中には厳しく管理されているものもあります。

Avi finishes her breakfast while one of her devices reads her news out to her, she remembers this format used to be called "social media", but those lines of distinction make little sense to her anymore. The news she receives in her feed is very specific to her, and it's determined by the restrictions on sources that her country has set, her choice of trusted sources, and her friends' choices and her reactions to each piece of news that her devices record and uses to curate tomorrow's news.

アヴィは、朝食を済ませると、

端末の1つがニュースを読み上げてくれます。

この形式はかつてソーシャルメディアと呼ばれていたはずですが、

そのような区別はもうほとんど意味をなしません。

送り込まれるニュースは、彼女用に選別されています。

つまり、国が設定した情報源の制限、信頼できる情報源の選択、

そして友人の選択で決定されます。

これらのニュースへの彼女の反応はデバイスに記録されて、

明日のニュースを編成するために使われます。

Avi often worries that her friends trust the news they hear, read and watch online too much. She also wonders if even despite her skepticism perhaps she trusts the news too much as well.

アヴィは、オンラインで聞いたり、読んだり、見たりするニュースを友人が信用しすぎているのではないかと、よく心配します。

また、そんなに懐疑的であるにもかかわらず、もしかしたら自分もニュースを信用しすぎているのではないかと考えています。

It's become very hard to determine the truth in this deeply fake, post-truth world.

この、ディープフェイクにあふれた、ポスト真実の世界では、真実を見極めることが非常に難しくなっています。

But finding truth online is low on most people's list of concerns when connecting to the Internet. Most people whom Avi knows face daily attacks on their devices, sensors and data.

しかし、インターネットに接続するとき、オンラインで真実を見つけることは、多くの人の関心事にはなっていません。

アヴィの知る限り、ほとんどの人が、電子機器、センサー、データへの攻撃に日々直面しています。

The fragmented Internets, incoherent and disparate security policies have made cyber security threats far too sophisticated for most people to protect themselves from.

インターネットは断片化され、  
セキュリティポリシーは支離滅裂でバラバラになり、  
ほとんどの人は、巧妙なサイバーセキュリティの脅威から、  
自分自身を守ることができなくなっています。

Half the options to help protect you seem to attack you themselves, and the other options seem to demand too much from users to implement. So attacks have become almost the norm.

自分の防御を万全にすればよいのですが、それは無理なので、  
身を守るためには反撃するしかないということで、  
攻撃が、ほとんど当たり前になっています。

It's not so much a question of have you been attacked or has your data ever been breached, it's a question of how many times this last year.

攻撃されたことがあるか、データが流出したことがあるか  
という問題ではなく、  
この1年で何回あったかという問題なのです。



The threats online don't stop there.  
Although Avi has access to hundreds of platforms and ways to express herself, she must be very careful about what she does or writes online.  
Surveillance of citizens has increased and is facilitated by Internet fragmentation, lack of international norms, and unaccountable collusion by tech companies and states.

ネット上の脅威はそれだけにとどまりません。

アヴィは何百ものプラットフォームや表現方法を利用できますが、ネット上での行動や書き込みには十分な注意が必要です。

市民に対する監視は、インターネットの断片化、国際的な規範の欠如、テック企業と国家による説明責任のない共謀によって促進され、増加しています。

She can never fully be sure that her private message or private post to a closed circle is really private at all. She's also acutely aware that "too much expression" makes network openers temporarily shut down their networks.

彼女は、自分のプライベートなメッセージや閉じたサークルへのプライベートな投稿が、本当にプライベートなものなのかどうか、完全に確認することはできません。

また、「表現しすぎる」ことで、開放派のネットワークでも一時的にネットワークを遮断してしまうことも痛感しています。

A bit later, Avi starts her workday.

Like most of the people she knows, Avi works entirely from home, assisted by remote sensors and devices.

After remote work became popular during the 2020 pandemic, forcing major changes in labour, there are now fortunately strong laws and practices that protect her rights and that of other remote workers, making them equal to any other worker.

それからしばらくして、アヴィは仕事を始めます。

他の多くの人々と同様、

リモートセンサーやデバイスに助けられながら、

すべて自宅で仕事をしています。

2020年のパンデミック時にリモートワークが普及し、

労働環境の大きな変化を余儀なくされた後、幸いにも現在では、

彼女や他のリモートワーカーの権利を保護する

強力な法律と慣行があり、

他の労働者と同等に扱われるようになっています。

In her work, Avi makes use of the open data collected by the large number of connected devices and sensors. Much of the data today is shared openly by companies, governments and others. All over the world the collected data from systems and sensors is used by people and automated systems, and this open availability has helped improve and optimize the use of resources, as well as streamline many processes affecting human lives.

アヴィは仕事において、

接続された多数のデバイスやセンサーによって

収集されたオープンデータを活用しています。

今日のデータの多くは、

企業や政府などによってオープンに共有されています。

世界中でシステムやセンサーから収集されたデータは、

人々や自動化されたシステムによって利用されています。

このオープンな利用可能性は、資源の利用を改善・最適化し、

人々の生活に影響を与える多くのプロセスを

合理化するのに役立っています。

Sometimes Avi thinks of her world,  
and how Internet governance decisions  
made in the past years, (or not made),  
even, has affected her current life.  
And sometimes she wonders if things could have been different.

アヴィは時々、自分の世界について考えます。過去数年間に行われた、  
あるいは行われなかったインターネットガバナンスの決定が、  
現在の生活にどのような影響を及ぼしているかを  
考えることがあります。  
そしてときどき、物事が違っていたかもしれないと思うのです。